

こうえん れきし ひのまる公園の歴史



さかえひがし こ あそ ば
「栄東げんきっ子」の遊び場でもあ
こうえん きゅうさっぽろむら
る、ひのまる公園は、旧札幌村の
さんだいのうじょう ひと ひ まるのうじょう
三大農場の一つ「日の丸農場」の
さっぽろいち こめさんち
あったところで、札幌一の米産地を

ほこ すいでんちたい きょうど れきし いったん
誇る水田地帯でした。郷土の歴史の一端をしのばせる
こうえん ひ まるのうじょうきねんのひ こうえんない
公園で、日の丸農場記念之碑も公園内にあります。

たまねぎのイメージが強いですが、米どころでもあつ
たのです。そして、いま れきし しょうにん さかえしょうがっこう
は、「見渡すかぎり みどり ほなみ みんな祖先が拓いたと
ころ…♪♪」の校歌が児童
うた つ
に歌い継がれています。

ひ まるのうじょう たくちか すす のうじょう な
日の丸農場…宅地化が進み農場は無くなりま
したが、農場の一部分であった日の丸公園内
のうじょう いちぶぶん ひ まるこうえんない
に「日の丸農場記念之碑」があり「日の
まるのうじょうあと」として「さっぽろ・ふるさと文化
ひやくせん せんてい
百選」に選定されています。



日の丸農場記念之碑